

## 松江赤十字病院 無料 Wi-Fi サービス利用規約

### (目的)

第1条 本利用規約は、松江赤十字病院（以下、「病院」という。）が院内の無線 LAN 通信利用者（以下、「利用者」という。）に対して利便性の向上やサービスの充実を図るために整備した、無線 LAN によるインターネット接続サービス（以下、「本サービス」という。）に対し、以下の通り利用規約（以下、「本規約」という。）を定める。

### (本規約の適用)

第2条 利用者は、本サービスを利用するために、本規約に同意しなければならない。尚、利用者が本サービスを利用開始した場合、本規約の全ての内容に同意したものとみなす。

### (本規約の範囲)

第3条 本規約は、本サービスの利用に関し利用者に適用される。尚、病院は、利用者の承諾を得ることなく、本規約を変更できるものとする。

### (利用者の範囲)

第4条 利用者は患者、付き添い、面会者、実習生、業者など来院する全ての方を対象とし、病院職員は対象としない。尚、この病院職員は非常勤職員を含むものとする。

### (利用者の責務)

第5条 利用者は自己の責任と負担において、次の各号の通り通信端末の準備、設定を行うものとする。

- (1) 利用者は本サービスを利用するため、通信端末の準備、及び設定は、利用者が行うものとし、病院は、通信端末の貸出を行わない。併せて、病院は通信端末の設定作業、及びその技術的な質問について一切受け付けない。
- (2) 本サービスへ接続する通信端末のセキュリティ対策は、利用者が行うものとする。
- (3) 本サービス利用後、通信端末の設定変更についても、利用者が行うものとする。
- (4) 本サービス利用による通信端末の不具合について、病院はその責を一切負わない。

### (利用料金等)

第6条 本サービスの利用料金は無料とする。ただし、利用者がインターネット上で利用した有料サービスについては、その理由に関わらず利用者の負担とする。

### (禁止事項)

第7条 利用者は、本サービスの利用に際して、次の各号に掲げる行為をしてはならない。

- (1) 著作権その他の権利を侵害する行為、又はそのおそれがある行為。
- (2) 財産又はプライバシーを侵害する行為、又はそのおそれがある行為。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、他の利用者若しくは病院に不利益又は損害を与える行為、又はそのおそれがある行為。
- (4) 他人を誹謗中傷する行為。
- (5) 公序良俗に反する行為若しくはそのおそれがある行為、又は公序良俗に反する情報を第三者に提供する行為。
- (6) 犯罪的行為若しくは犯罪的行為に結びつく行為、又はそのおそれがある行為。
- (7) 性風俗、宗教又は政治に関する行為。
- (8) ID又はパスワードを不正に使用する行為。
- (9) コンピュータウイルス等の有害なプログラムを、本サービスを通じて若しくは関連して使用する行為、又は提供する行為。
- (10) 特定又は不特定多数に大量のメールを送信する行為。
- (11) 大音量での音楽・動画再生など、周りの人に対して迷惑になる行為。
- (12) 大量データのダウンロードにより通信回線に負担をかける行為。
- (13) 利用場所における病院備え付けの電源コンセント（入院病室を除く）の利用。
- (14) 前各号に掲げるもののほか、法令に違反し、若しくは違反するおそれがある行為、又は病院が不適切と判断する行為。

(利用資格の停止・取り消し)

第8条 利用者が次のいずれかに該当する場合は、事前に通告することなく、直ちに当該利用者の利用を停止、もしくは取り消すことができるものとする。

- (1) 禁止事項に該当する行為をした場合。
- (2) 本規約に違反した場合。
- (3) その他利用者として病院が不適切と判断した場合。

(運用の中止)

第9条 病院は、次の各号のいずれかに該当するときは、本サービスの運用を予告なく中止することができる。尚、本サービスの運用の中止により、利用者又は第三者が被った損害について、病院はその責を一切負わない。

- (1) 本サービスの保守作業又は関連工事を実施する場合。
- (2) 本サービスの回線、機器等の障害等、やむを得ない事由が生じた場合。
- (3) 地震・火災・停電等の非常事態により、本サービスの運用を行うことができない場合。
- (4) 診療行為への影響が懸念される場合。

(5) 前各号に掲げるもののほか、本サービスの運用上、病院が必要と認めたとき。

(免責等)

第 10 条 次の各号により、利用者又は第三者が被ったいかなる損害等について、病院は一切の責を負わない。

- (1) 本サービスの提供、変更、中止又は廃止によるもの。
- (2) 利用者のコンピュータのウイルス感染等によるもの。
- (3) データの破損又は漏洩によるもの。
- (4) 本サービスの利用中に遭った詐欺等によるもの。
- (5) 本サービスにおける通信速度の低下によるもの。
- (6) 前各号に掲げるもののほか、サービス利用に関連して発生した損害等。

(利用の制限)

第 11 条 病院は、本サービスの適切な運用を図るため、利用者の本サービスのアクセスログを記録し、特定の WEB サイトへの接続若しくは通信帯域を制限することができるものとする。

(端末情報の利用)

第 12 条 病院は、本サービスを把握するために、端末情報及びアクセスログ等を、病院に設置した機器において記録保管し、取得した情報を本サービスの運用改善に利用する。また、不正アクセスやサイバー攻撃等の行為が発覚した場合は、利用者の同意を得ることなく、取得した端末情報・アクセスログを捜査機関に提供することがある。

付則 本規約は令和 6 年 7 月 1 日より施行する。